

【1984年3月16日】医療保険制度改正案に関する要望

国民健康保険中央会

医療保険制度改正案に関する要望

国民健康保険中央会

今回の医療保険制度の改正案は、多年の懸案である退職者医療制度を創設することとしており、医療保険各制度間の負担の不均衡の是正を図るものとして賛意を表するものであります。

しかしながら、退職者医療制度の創設に伴い、国保に対する国庫補助金について補助率の大幅な引下げが行われることは、市町村に大きな不安を惹起しており、今回の制度改革の結果、国保の保険税を引き上げる事態となるのではないかと憂慮されておりますが、そのような事態が生じることのないよう万全の対応をお願いいたします。

なお、医療保険制度についても、さらに給付及び負担の公平を図るため、制度間の調整ないしは制度の統合化等医療保険制度の将来構想の検討を進められるとともに、五人未満事業所の被用者の健保への強制適用についても、その観点に立って慎重に対処されるようお願いいたします。

昭和五十九年三月十六日